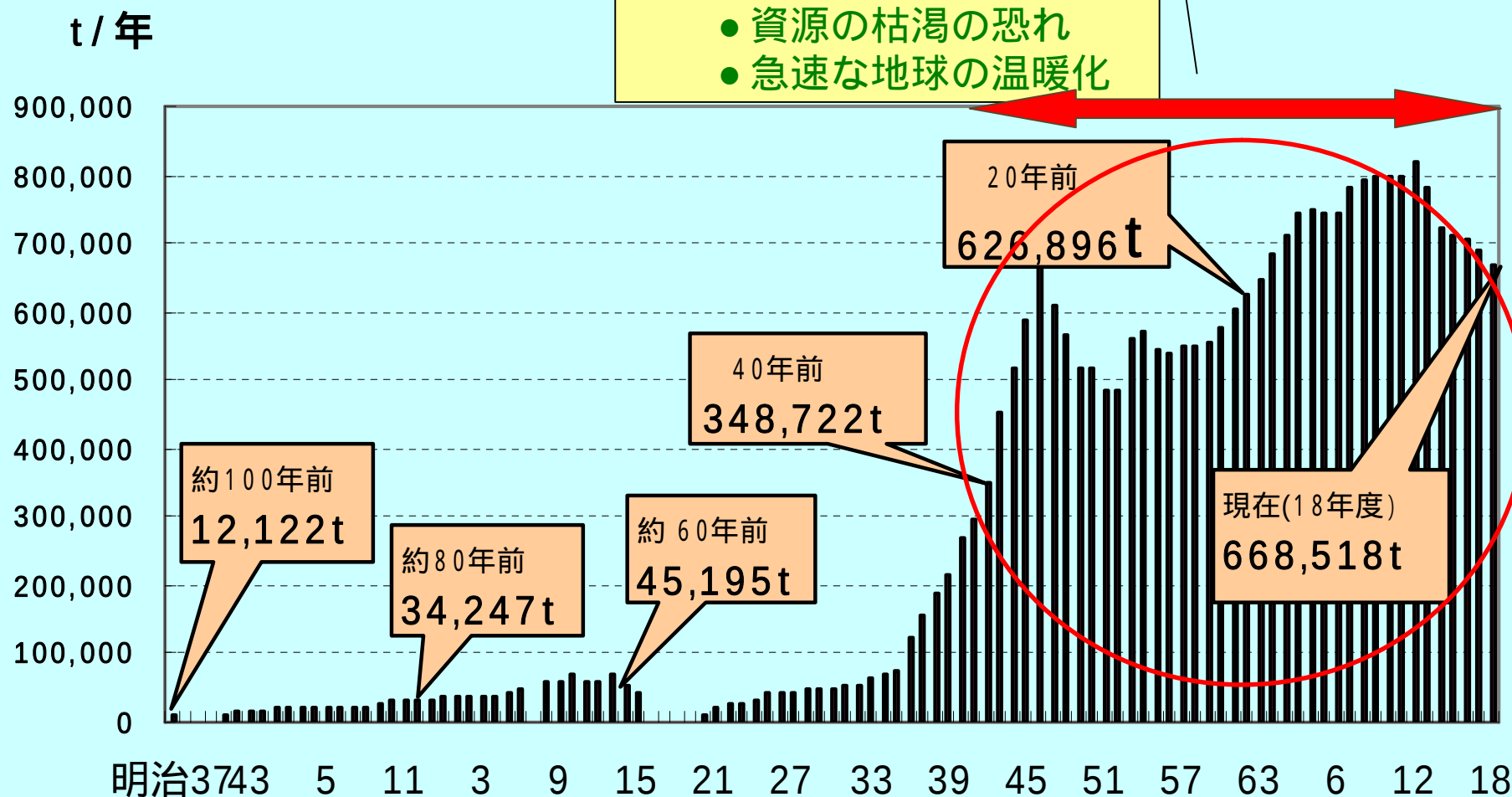


廃棄物問題

< 量的問題 > 京都市のごみ事情

ここ40年間で

- 急激にごみ量が増加
- 資源の枯渇の恐れ
- 急速な地球の温暖化



ごみの現状 ごみ量の内訳(平成18年度)

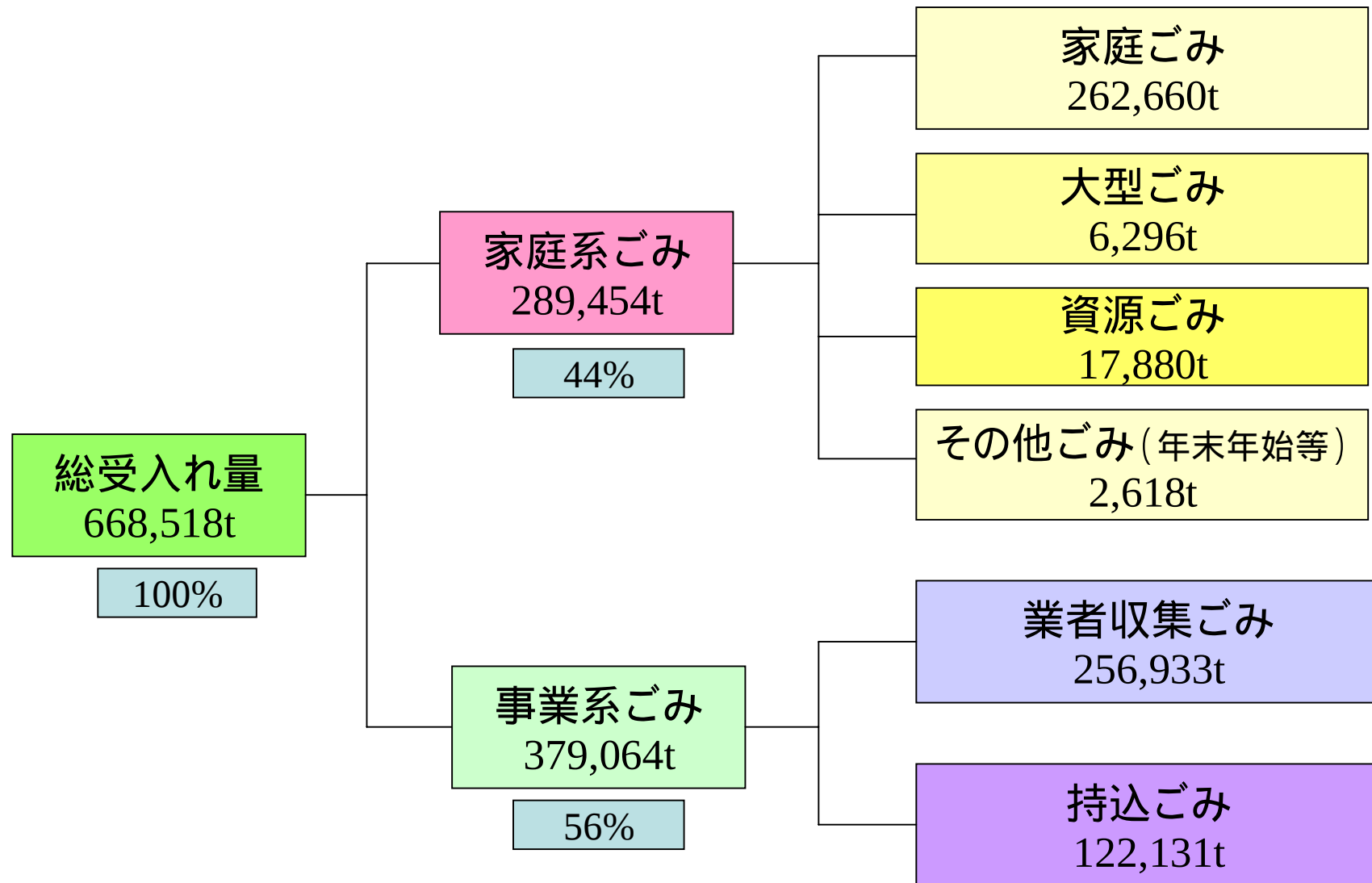
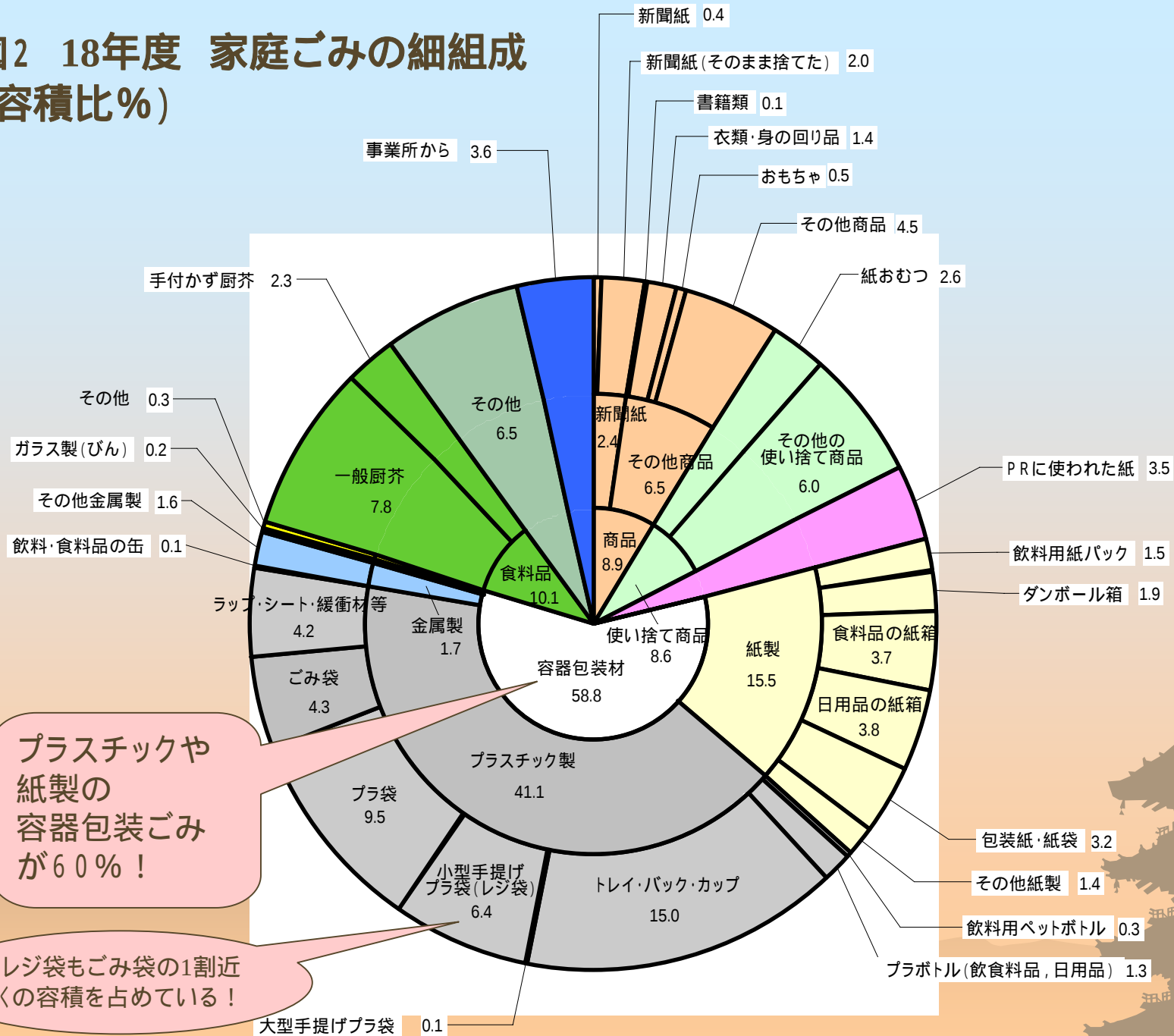
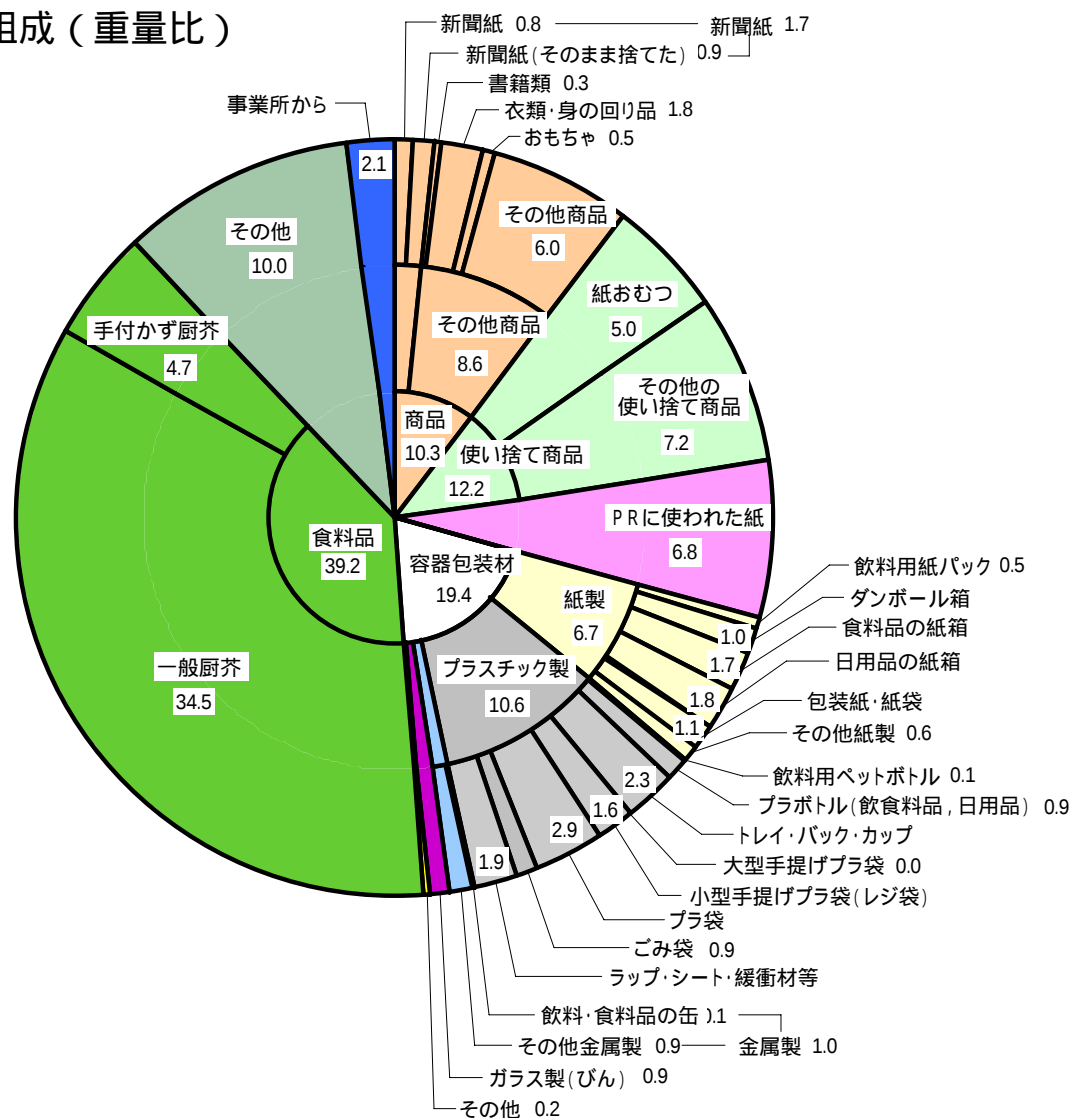


図2 18年度 家庭ごみの細組成 (容積比%)



■ 平成 18 年度のごみ組成（重量比）



「京のごみ戦略21」の主要な施策

上流対策	分別・リサイクル対策	適正処理対策
○ <u>ごみ減量推進会議の取組促進（廃食用油の拠点回収）</u> ○ <u>リターナブルびんの拠点回収の取組</u> ○ 環境教育の充実・環境学習機会の拡大 ○ グリーンページ（総合環境情報誌）の作成 ○ <u>家庭ごみの収集・処理コスト負担のあり方の検討</u>	○ プラスチック製容器包装分別収集の全市拡大 ○ <u>透明指定袋制の導入による適正排出・分別排出の促進</u> ○ <u>新しい集団回収の取組の普及促進（コミュニティ回収制度）</u> ○ 有害物・危険物の管理システムの検討	○ 廃棄物管理システム（再資源化施設、クリーンセンター等）の整備計画の推進 ○ LCA（ライフサイクルアセスメント）を活用した廃棄物管理システムの選択 ○ 地域における環境学習の場としての施設整備の推進 ○ <u>バイオマスの利活用に向けた取組の推進</u>

ごみ減量推進会議での取組事例

2R(発生抑制・再利用)型エコタウン構築事業

- ・もっぺんサイト(www.moppen-kyoto.com/)の開設運営
(京のお直し屋さん(リペア・リメイク情報)紹介サイト)
- ・エコ商店街モデル事業の開催
(はかり売り・ばら売り商店街の促進)
- ・リユース容器の推進等
(リユースびんの流通・使用の促進)

地域団体等によるごみ減量・脱温暖化等への取組み支援

- ・市民公募型パートナーシップ事業
(ごみ減量・脱温暖化に資する市民提案事業への支援)

地域ごみ減量推進会議の取組み支援

- ・小学校区を中心とした地域でのごみ減量活動への支援(情報提供、活動費等)

企業向けごみ減量実践講座の開催

- ・事業系ごみ減量に関する情報等の提供

等、市民、事業者、行政の協働の取組みにより、ごみ減量を目指す。

